PRESS RELEASE

報道関係者各位

2017 年 12 月 14 日
野村不動産株式会社

リリースカテゴリー

都市型コンパクトタウン	都市再生・地方創生	グローバルへの取組み	不動産テック
働き方改革	健康・介護ニーズ	社会課題	定期報告・レポート

インターコンチネンタル・ホテルグループによる東南アジア初進出のブランドを導入

タイ・バンコク「Staybridge Suites Bangkok Thonglor（ステイブリッジ スイート バンコク トンロー）」サービス・アパートメント事業へ参画

野村不動産株式会社（東京都新宿区／代表取締役社長　宮嶋 誠一、以下当社）は、タイ・バンコクにて現地デベロッパーである Origin Property 社（以下オリジン社）と共同でサービス・アパートメント事業へ参画することを決定しましたので、お知らせ致します。本件は、国内外を含めて当社では初のサービス・アパートメント事業であり、「Staybridge Suites Bangkok Thonglor」の名称で地上 31 階・部屋数 303 戸の規模を予定しております。なお、今回両社で導入するインターコンチネンタル・ホテルグループ(以下 IHG)のサービス・アパートメントブランド「Staybridge Suites」は、東南アジアで初めての進出となります。

オリジン社とは、本年 8 月にバンコクにおける 3 つの分譲住宅プロジェクト※などで共同事業を組成済みで、今後も発展著しいタイ・バンコクにおいて良好なパートナーシップを継続する予定です。

外観イメージパース

エントランスイメージパース

当社グループは、中長期経営計画（－2025.3）の中で海外事業を成長分野の一つと位置付け、2025 年 3 月期までに、不動産ニーズが高まるアジア諸国を中心に住宅事業・賃貸事業で約 3,000 億円の投資を計画しています。これまでの実績として、タイ・バンコク、ベトナム・ホーチミンシティ、中国・瀋陽、フィリピン・マニラなどにおいて分譲住宅及び商業施設の開発案件に参画しております。今後も成長が続くアジア諸国において、分譲住宅事業やオフィス事業などで当社が国内で培ってきたノウハウをもとに、「未来（あした）につながる街づくり」を実現して参ります。

※「３プロジェクト、総戸数2,000戸超　当社初、タイ・バンコクにおける分譲住宅事業への参画」 https://www.nomura-re-hd.co.jp/cfiles/news/n20170824013l8.pdf

■バンコク　サービス・アパートメント市場

バンコクのサービス・アパートメント市場は、経済発展にともなう外国企業の増加にともない、ここ数年 80%を超える高い稼働率で推移しています。中でも、登録外国人駐在員の中で最多の約 24%を占める日本人は、製造業を中心とした日系企業の進出により年々増加しています。タイ政府が進める EEC（東部経済回廊）政策など、今後も日系企業を中心に外国企業の進出が見込まれ、バンコクにおけるサービス・アパートメント市場のさらなる拡大が想定されます。

■IHG との業務受委託契約／東南アジア初の「Staybridge Suites」ブランド

本プロジェクトは、運営業務をインターコンチネンタル・ホテルグループへ委託予定です。IHG は世界 100 カ国以上で約 5,220 軒、77 万室超のホテル、サービス・アパートメントを運営しており、9,000 万人を超えるホテル会員プログラムを持つ世界最大級のホテルグループです。同グループのサービス・アパートメントブランドである「Staybridge Suites」は、欧米を中心に 250 軒以上展開していますが、東南アジアは初進出となります。

サービス・アパートメントブランド	主なホテルブランド
STAYBRIDGE SUITES	INTERCONTINENTAL HOTELS & RESORTS　CROWNE PLAZA HOTELS & RESORTS

■プロジェクト概要

当プロジェクトは、バンコク都内でも外国人居住地として名高いトンロー地区（ワッタナー区）に立地します。BTS「トンロー」駅へ徒歩 10 分の利便性とともに、高速道路が近いためスワンナプーム国際空港やバンコク東部の工業団地エリアへのアクセス性に優れます。また、同エリアは多くの日本食レストラン、日本食スーパー、日本語対応可能な総合病院など、日本人にとっての生活利便施設が集積する東南アジア有数の日本人居住エリアとなっています。当地に、地上 31 階建て、部屋数 303 室のスケールで誕生いたします。

■12/14 プレス発表会

登壇する野村不動産塚崎執行役員

左から　オリジン社：メイタ　ボードオブディレクター、IHG 社：クラレンス・タン　東南アジア・韓国地区 COO、オリジン社：ピラポン　CEO、野村不動産：塚崎執行役員

■完成予想図

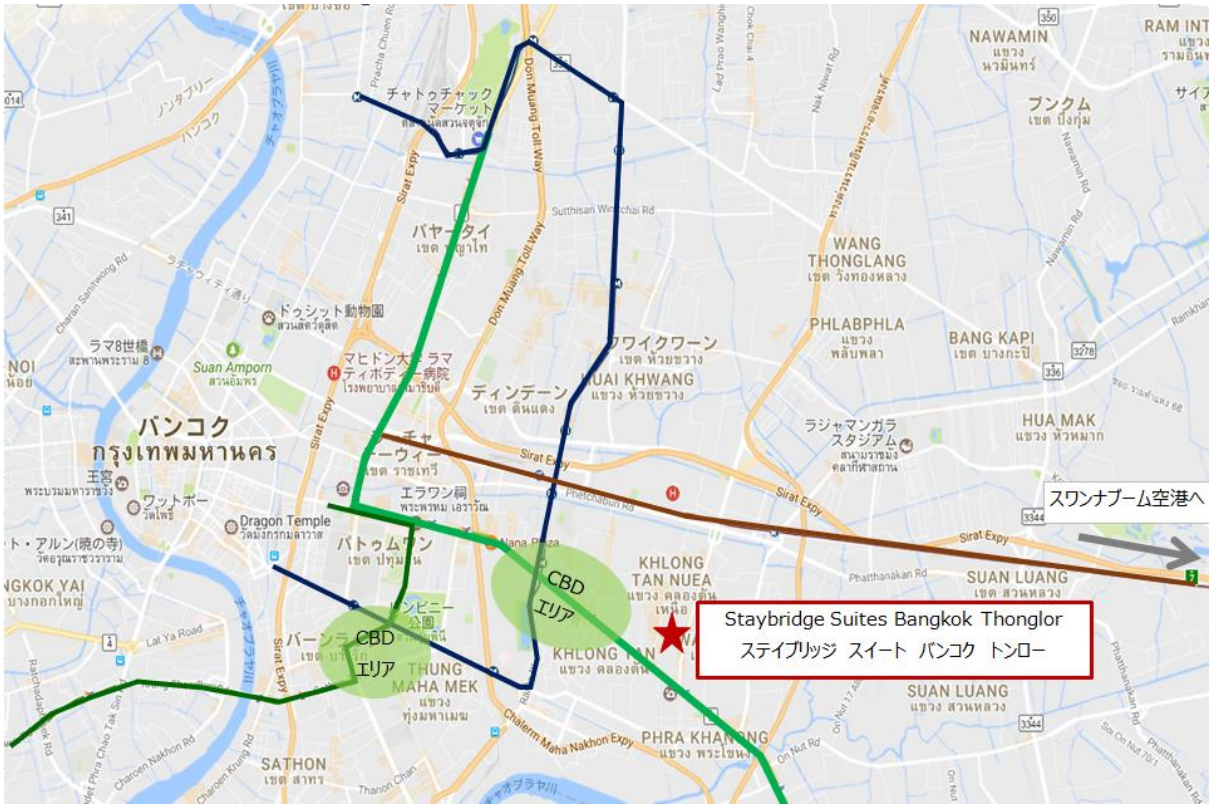
イメージパース

イメージパース

■物件概要

所在地	タイ　バンコク都　ワッタナー区
交通	BTS スクンヴィット線 「Thong lo」駅　徒歩 10 分
敷地面積	約 2,800 ㎡
延床面積	約 25,500 ㎡
専有面積	約 12,000 ㎡
規模（予定）	地上 31 階建
部屋数（予定）	303 室
部屋タイプ（予定）	Studio、1 Bedroom～3 Bedroom
竣工（予定）	2019 年第 4 四半期

■位置図



※CBD(Central Business District＝中心業務地区)エリア

■オリジン社について

・2009 年に設立され、タイ証券取引所に上場しているタイの有力デベロッパー
・主力のコンドミニアム事業に加え、今後は賃貸事業や管理などの
関連事業を強化していく方針
・時価総額約 932 億円（2017 年 9 月末時点）
売上高約 114 億円（2016 年）（１タイバーツ＝3.34 円換算）

■当社の海外事業について

本プロジェクトの他、当社は、すでにタイ・バンコク、ベトナム・ホーチミンシティ、中国・瀋陽での各分譲住宅事業、フィリピン・マニラにおいて分譲住宅と商業施設からなる複合開発案件に参画しております。

事業エリア	ベトナム・ホーチミンシティ
総戸数	約 2,300 戸
竣工	2019 年予定
事業内容	分譲住宅
日系共同事業者	大和ハウス工業、住友林業

※2015 年 9 月 29 日リリース

イメージパース

事業エリア	フィリピン・マニラ
総戸数	約 1,400 戸
竣工	2025 年予定（住宅 4 棟部分）
事業内容	分譲住宅、商業施設
日系共同事業者	三越伊勢丹ホールディングス

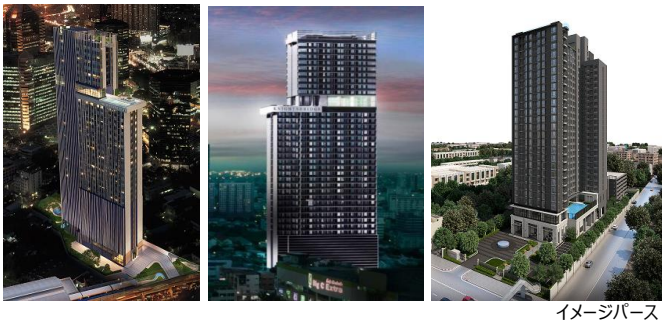
※2017 年 7 月 10 日リリース

イメージパース

事業エリア	タイ・バンコク　先行参画案件
総戸数	863 戸、601 戸、685 戸など
竣工	2020 年～2021 年
事業内容	分譲住宅
日系共同事業者	－

※2017 年 8 月 24 日リリース

※上記総戸数は、何れも計画全体の戸数を示しており、当社持ち分割合ではありません。



イメージパース